



# 神奈川

発行 立命館大学  
 校友会神奈川県支部  
 〒221 横浜市神奈川区  
 鶴屋町 2-21-9  
 トーア案内 広報担当  
 (発行 1200部)  
 電話 (045) 312-1321

神奈川県支部に寄せて

幹事長 武田 智敬 (30年法)



私が今日存在することを考えると家庭の中では先祖があり、両親がいたからである。一人私が存在することはないしあり得ない。社会に出る出口では皆が同じ窓から世に出た同窓の身である。好むと好まざるに関わりなく、縁を持った者ばかりだ。不思議といえば不思議なもので、神奈川に縁を持つ者が相集い相互に親睦を重ねて早や6年になる。この縁を大切に、色々と刺激し人間的な幅を更に拡げていきたいと思っている。今度国際関係学部ができて西園寺記念館として完成した校舎を見せてもらったが、私は広小路しか知らないで衣笠の山の腰に立つ白い校舎は実にきれいなものに映った。思い出すものは今は何もない。立命館という名前に親しさを感じ胸を開いて会話ができる。これが校友会の原点だと思う。神奈川県支部では創始120年の記念事業の寄付金の推進を計らねばならない。そのために校友名簿の整理を行っている。更に県下も広いので幾つかに区分し地区割をして活性化を計らねばならない。課題は沢山ある中で前記したものを取り上げ支部の再構築を計りたい。

数多い先住先輩諸氏のご指導を仰ぎ地道であるが支部の事業推進にお役に立ちたいと願っている。

## 第7回支部総会開かれる

神奈川県支部総会が多数の来賓を迎え、横浜駅西口「高島屋デパート・ばらの間」にて3月19日(日)開かれた。家族の参加もあり、なごやかな歓談がいつまでも続いた。今年もゴルフの会をはじめ多くの行事が計画されています。校友多数の参加をお願い致します。

## 昭和63年度忘年大会開催される

12月4日(日)PM 5:00から山下町のホテル・アスターにて忘年大会が開催された。41名参加のもとなごやかな歓談がいつまでも続いた。(幹事 長浜 54経卒)

## 名簿発刊に寄せて

名簿発刊委員長 都築 治 (41年文・地理)

神奈川県支部では名簿の発刊(第2号)準備中です。今総会に間に合わせるべく委員一同がんばりましたが転居等変更の報が次から次へと入りできませんでした。校友活動を活発にするため名簿は不可欠です。一日でも早く完成すべく尽力していますので今しばらく時間を下さるようお願い致します。

## 関東立命館クラブ(仮称)設立準備すすむ

関東ブロックの同窓の士が親睦と相互互助を目的としてトーア(株)東京本部を会場にしてクラブを開設することになりました。11月29日(火)設立世話人会が開かれ準備を進めています。校友多数の参加をお願いします。(世話人代表 梶岡、斎藤)

第7回 神奈川県支部総会にあたり、支部役員・昭和63年度会計報告・平成元年度会計予算(案)・昭和63年度活動報告を致します。

- 支部役員 顧問 小田切義雄 (18年文)
- 相談役 西村 弘 (26年経) 岸本哲夫 (26年法) 相沢良信 (30年理工)
- 支部長 勝田寛一 (25年文)
- 副支部長 梶岡重義 (23年理工) 斎藤寿弥 (27年経) 茂山哲也 (31年理工)
- 幹事長 武田智敬 (30年法)
- 副幹事長 車 宗成 (32年法) 上田 隆 (41年法) 都築 治 (41年文)
- 長谷川貞栄 (45年文)
- 監事 森田康夫 (19年理工) 織田陽司 (35年理工)
- 幹事 五十川、山本、浜田、鶴見、桜本、中村、堤  
 芦川、松田、登川、石井、山口(正)、久保、芝野  
 京川、山口(健)、立石、小西、高田、小野、三浦  
 橋本、人見、山下、山仁、長浜、泉
- 会計簿記 上田 隆、長浜 隆文
- 会名 鶴見、京川、長谷川、山下、長浜、泉

○ 昭和63年度 立命館大学校友会 神奈川県支部 会計報告 平成元年3月19日  
 会計 上田 隆、長浜 隆文

収入の部		支出の部	
前年度より繰越	123,329	総会費 (S63. 3. 20)	622,600
年会費 (56人+1人)	173,000	忘年会費 (S63. 12. 4)	221,200
総会費 (S63. 3. 20)	579,000	印刷・書類費	48,550
忘年会費 (S63. 12. 4)	231,000	通信・交通費	294,790
寄付金 (各支部・団体)	280,000	集会費	70,518
オークション	210,600	慶弔費	196,810
雑収入	204	事務・雑費	10,490
		次年度へ繰越	132,175
計	1,597,133	計	1,597,133

○ 平成元年度 立命館大学校友会 神奈川県支部 予算案  
 会計 上田 隆、長浜 隆文

収入の部		支出の部	
前年度より繰越	132,175	総会費 (H1. 3. 19)	500,000
年会費 (60人)	180,000	忘年会費	240,000
会費 (年会費・総会費70人)	700,000	印刷・書類費	50,000
忘年会費 (40人)	240,000	通信・交通費	300,000
寄付金	300,000	集会費	70,000
オークション	200,000	慶弔費	200,000
		事務・雑費	10,000
		予備費	40,000
		次年度へ繰越	342,175
計	1,752,175	計	1,752,175

監事 森田康夫 織田陽司

○ 活動報告

1. 校友会関係・・・63.6.21 本部1988年第1回幹事会、9.21同第2回幹事会、10.29全国校友大会・支部長懇談会、6.19千葉県支部総会、11.12愛知県支部総会、11.18東京支部総会にそれぞれ出席。
2. 支部関係・・・広報「りつめい神奈川」第11号発送、同12号、13号発刊、忘年会(12.4)、GOLF(第9回 4.10、第10回 10.10)、三水会(毎月第3水曜日)、名簿発刊の準備、立命館創始120年募金活動、その他総会・忘年会準備のための幹事会多数。





## アメリカを旅して — 後編 —

長谷川 貞栄 (45文・地理) 県立田奈高校

## ◎ SAN FRANCISCO

坂の多い街。ケーブルカーが人気。老朽化と車の波におされて廃止案もたびたび出されたが、サンフランシスコのシンボルとして3系統のみ運行されている。ベンチ式の開放席にすわったり、ステップに立ちバーにつかまって乗ったり、街を眺めながらのんびり観光ポイントめぐりができる。そのケーブルカーに乗って Fishermans Wharf (漁師のはと場) へ……。

潮の香りあふれる港町。ゆでたてのカニやエビを売る屋台、レストラン、土産物屋がひしめき、観光客で賑わっていた。Pier 45に保留されている Panpanito号を見学する。第二次世界大戦で活躍した米海軍の潜水艦である。日本が神風特攻隊などで必至の体当たり攻撃をしていた時に艦を撃沈され、海へ放り出された米兵を救出していた潜水艦。アメリカはなんと余裕のあったことだろう。

日本食が恋しくなり Japantown へ。どの店へ入ろうかあちこち歩いていると「Echigoyaと日本地図に佐渡が島」の看板がめに入った。新潟県出身の私は経営者も新潟出身だろうと急に親しみを覚え入る。店はすいていたのでマスターと話をする。配膳をしていた人が奥さん(アーリン)で三人で話がはずみ、閉店後、カラオケバー「Nishiki」へ。



2時間ほどすごし店を出る。二人にサンフランシスコの夜は危ないからタクシーで帰った方が良くと言われたが、聞いていたほどの治安の心配もそれまで感じなかった。ホテルまでの約2キロをつい一人歩きした。黒人(身長180cm位、17~8才か)に襲われ、めがねをふきとばされた。レンズがこわれ、100円盗られる。こわい思いをしたものである。

## ◎ LOS ANGELES

Dodger Stadiumで大リーグを観戦。今までニューヨークやサンフランシスコなど三球場を見たが定員はいずれも5万5000人~5万8000人、両翼100~105m、センター120~130mと日本のスタジアムより一まわり大きい。駐車場はいずれも5000台以上。さすが自動車社会のアメリカである。日本のように集団私設応援団は無いがワイワイガヤガヤ、陽気に観戦している。試合開始前には胸に手をあて大型スクリーンで皇旗掲揚のビデオを見ながら国歌斉唱である。座って聞いていたら隣りの女性からStand up! Stand up!と注意を受けた。クロマティのような選手が次から次へと出てくる。やはり本場アメリカの野球はスケールが大きい。

ロサンゼルスからバスで1時間半のDisneyland Parkは入場料(乗り物代含む)21.50ドル、東京ディズニーランドより一まわり小さいが、多くの施設があり、多くの入場者があって朝10時~夜7時まででは乗りきれなかった。特に1987年オープンの新しいアトラクションStar Toursは40人乗りの宇宙船でスリル満点の宇宙旅行を体験でき、二時間近く待ったかいがあった。

アメリカについて全体的に感じたことは、・国土がひろい・道路がひろい・黒人が貧しい生活をしている・治安が悪い。ということです。今回は26日間、ゆっくり、のんびりアメリカ合衆国をまわることができた。一人で計画し、一人で行動したので、いろいろハプニングもあったが有意義な旅でした。たくさん経験と思い出に感謝。 「終」